

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	浜田市 32202
地域名 (地域内農業集落名)	金城町久佐地区 (宇栗、浄光寺谷、新生、小原谷、山根原、久佐郷、下久佐、東下久佐)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	74.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	74.3 ha
② 田の面積	71.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	3.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	10.5 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	2.1 ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における75才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

【地域農業の現状】
・農家戸数42戸、地域住民の平均年齢は63.7才、高齢化率は60.7%。
・主な農作物は水稻で全体面積の約55%を占めている。
【課題】
・圃場整備は昭和50年代に実施しているが、経年劣化により畦畔、農道、用排水路など改修が必要となっている。
・高齢化や後継者不足から、全ての農地を維持管理することは困難な状況となっているため、将来的に維持する農地を明確にするとともに、地域内外の担い手へその農地をどのように引きついで行くかが課題。
・有害鳥獣による農作物被害が年々増加傾向にある中、シカ、アライグマ、ヌートリアなどの生息が確認されるなど新たな鳥獣による被害発生している。個々の農業者での被害対策に加え広域的な防護柵の設置が必要となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・地域の主要作物である水稻の生産を維持するため、各農家が農地の管理を行うとともに、農業生産が困難な農地が発生した場合は、地域の担い手への農地集約を検討する。
・担い手への集約化を推進するためにも、担い手と農地所有者を含めた地域住民とがそれぞれの役割を明確にして農業生産活動に取り組んでいく体制整備を行う。
・除草や防除などの農作業については自走式草刈機やドローンを活用したスマート農業を推進し、生産コストの低減に努める。
・水稻に付加価値を付けるため、有機農業への取組みを実践する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手(認定農業者、農業生産法人、集落営農法人など)への農地の集積・集約化を基本としつつ、各農家が行う農作業に支障がない範囲で農地利用を推進する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	45.3	%	将来の目標とする集積率
			50.0 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
各農家が管理する農地や担い手が管理する農地の入れ替えなども視野に農地の最適化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積・集団化の取組 担い手(認定農業者、認定新規就農者、大規模農業経営者など)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。 ・農業の継続が困難な農地等が発生する場合、担い手への農地集積・集約化を図り低コストでの農業生産が行える体制を構築する。
(2) 農地中間管理機構の活用方法 農地中間管理機構による農地の貸借を推進するため、担い手の経営意向を踏まえ段階的に集約化を実施する。その際、地域の農業委員及び農地利用最適化推進委員と相談し、所有者の貸付意向時期に配慮する。
(3) 基盤整備事業への取組 圃場整備から50年近く経過することから、水路、農道などが破損している箇所がある。小規模な改修については、多面的機能直接支払制度等の補助事業を活用し対応する。 また、大規模な基盤整備事業の導入については、農地所有者の意向確認や各集落での協議を行い検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の担い手や農業生産法人と連携し、後継者の育成や確保に取り組んでいく。 ・非農家や女性の参画を促し農業生産活動や生活環境の維持、保全に取り組む。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 なし

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①設置したワイヤーメッシュや電気牧柵の定期的な点検や被害多発地域にワイヤーメッシュを設置し被害防止に努める。
- ③ドローン防除の実施や自走式草刈機の導入など、スマート農業の実践を目指す。
- ⑦耕作を継続できない農用地については、周辺の農地に影響が出ないように除草等の維持管理を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

[illegible]

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4. 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5. 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農		水稲	1.7 ha	ha	水稲	9.1 ha	ha		
2	認農		水稲	6.0 ha	ha	水稲	4.1 ha	ha		
3	利用者		水稲	2.8 ha	ha	水稲	2.8 ha	ha		
4	利用者		水稲、大粒ぶどう	1.6 ha	ha	水稲、大粒ぶどう	1.7 ha	ha	1	
5	利用者		水稲	1.7 ha	ha	水稲	1.7 ha	ha	2	
6	利用者		水稲、大粒ぶどう	1.3 ha	ha	水稲、大粒ぶどう	1.6 ha	ha	3	
7	利用者		水稲	0.0 ha	ha	水稲	1.5 ha	ha	4	
8	利用者		水稲	0.0 ha	ha	水稲	1.4 ha	ha	5	
9	利用者		水稲	0.8 ha	ha	水稲	1.4 ha	ha	6	
10	利用者		水稲	1.3 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	7	
11	利用者		水稲	1.2 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	8	
12	利用者		水稲	0.8 ha	ha	水稲	1.0 ha	ha	9	
13	利用者		水稲	0.9 ha	ha	水稲	1.0 ha	ha	10	
14	利用者		水稲	0.9 ha	ha	水稲	0.9 ha	ha	11	
15	利用者		水稲	0.9 ha	ha	水稲	0.8 ha	ha	12	
16	利用者		水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	13	
17	利用者		水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	14	
18	利用者		水稲	1.3 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	15	
19	利用者		水稲	1.2 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	16	
20	利用者		水稲	0.0 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	17	
21	認農		水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	18	
22	利用者		水稲	0.0 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	19	
23	利用者		水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	20	
24	利用者		水稲	0.0 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	21	
25	利用者		水稲	0.0 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	22	
26	利用者		水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	23	
27	利用者		水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	24	
28	利用者		水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	25	
29	利用者		水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	26	
30	利用者		水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	27	
31	利用者		水稲	1.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	28	
32	利用者		水稲	1.9 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	29	
33	利用者		水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	30	
34	利用者		水稲	0.0 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	31	
35	利用者		水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	32	
36	利用者		野菜	0.0 ha	ha	野菜	0.1 ha	ha	33	
37	利用者		水稲、大粒ぶどう	0.6 ha	ha		0.0 ha	ha		
38	利用者		水稲	0.5 ha	ha		0.0 ha	ha		
39	利用者		水稲、野菜	0.0 ha	ha		0.0 ha	ha		
40	利用者		水稲	0.0 ha	ha		0.0 ha	ha		
41	利用者		水稲	1.1 ha	ha		0.0 ha	ha		
42	利用者		水稲	1.1 ha	ha		0.0 ha	ha		
43	利用者		水稲	0.1 ha	ha		0.0 ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		